

北部地区 流域治水プロジェクト

令和7年5月27日 第5回協議会

「流域治水」について

要旨

- 気候変動**の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等の**あらゆる関係者**が協働して、地域の特性に応じハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「**流域治水**」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「**流域治水協議会**」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う**治水対策の全体像**を「**流域治水プロジェクト**」としてとりまとめ公表。

流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、**あらゆる関係者**(国・県・市町・住民等)により、地域の特性に応じ、
 - ①**氾濫をできるだけ防ぐ対策**
 - ②**被害対象を減少させるための対策**
 - ③**被害の軽減・早期復旧・復興のための対策**
 を**ハード・ソフト一体**で多層的に進める。
- あらゆる関係者が協働して、「**流域治水プロジェクト**」を策定し、実行

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大
[国・県・市・企業・住民]
雨水貯留浸透施設の整備、
ため池等の治水利用

集水域

流水の貯留
[国・県・市・利水者]
治水ダムの建設・再生、
利水ダム等において貯留水を
事前に放流し洪水調節に活用

河川区域

② 被害対象を減少させるための対策

リスクの低いエリアへ誘導/
住まい方の工夫
[国・県・市・企業・住民]
土地利用規制、誘導、移転促進、
不動産取引時の水害リスク情報提供、
金融による誘導の検討

浸水域

③ 被害の軽減、早期復旧・復興
のための対策

土地のリスク情報の充実
[国・県・市]
水害リスク情報の空白地帯解消、
多段階水害リスク情報を発信

浸水域

避難体制を強化する
[国・県・市]
長期予測の技術開発、
リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化
[企業・住民]
工場や建築物の浸水対策、
BCPの策定

住まい方の工夫
[企業・住民]
不動産取引時の水害リスク情報
提供、金融商品を通じた浸水対
策の促進

被災自治体の支援体制充実
[国・企業]
官民連携によるTEC-FORCEの
体制強化

氾濫水を早く排除する
[国・県・市等]
排水門等の整備、排水強化



県・都道府県 市・市町村 [] : 想定される対策実施主体

各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
- 二級水系：令和3年8月策定・公表

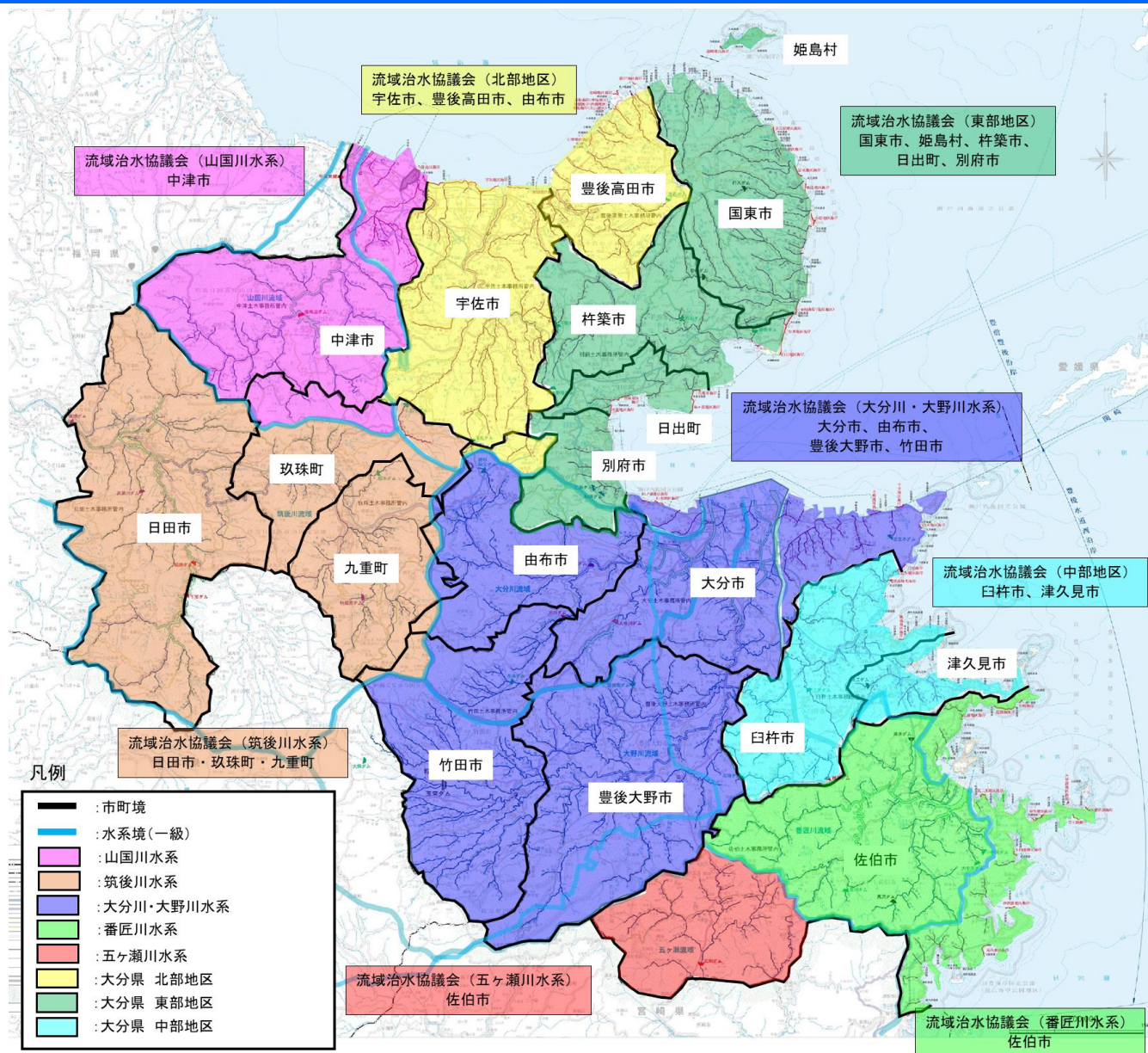
<協議会設置単位>

水系名	協議会名
山国川	山国川流域治水協議会
大分川・大野川	大分川・大野川水系流域治水協議会
番匠川	番匠川流域治水協議会
筑後川	筑後川・矢部川流域治水協議会
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川水系流域治水協議会
高田・中津・宇佐土木管内	北部地区流域治水協議会
国東・別府土木管内	東部地区流域治水協議会
臼杵土木管内	中部地区流域治水協議会

<協議会構成員>

〇〇市 市長	大分県 土木建築部 建築住宅課 課長
大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長	大分県 〇〇振興局 農林基盤部 部長
大分県 農林水産部 農地・農村整備課 課長	大分県 〇〇振興局 〇〇水利耕地事務所 所長
大分県 農林水産部 森林保全課 課長	大分県 〇〇土木事務所 所長
大分県 農林水産部 森林整備室 室長	農林水産省九州農政局 北部九州土地 改良調査管理事務所 所長
大分県 土木建築部 河川課 課長	林野庁九州森林管理局 〇〇森林管理署 署長
大分県 土木建築部 砂防課 課長	森林整備センター 九州整備局
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長	気象庁 大分地方気象台 台長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長	国土交通省九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 所長

流域治水協議会設置範囲



各機関の取り組み内容について

大分県北部地区流域治水プロジェクト

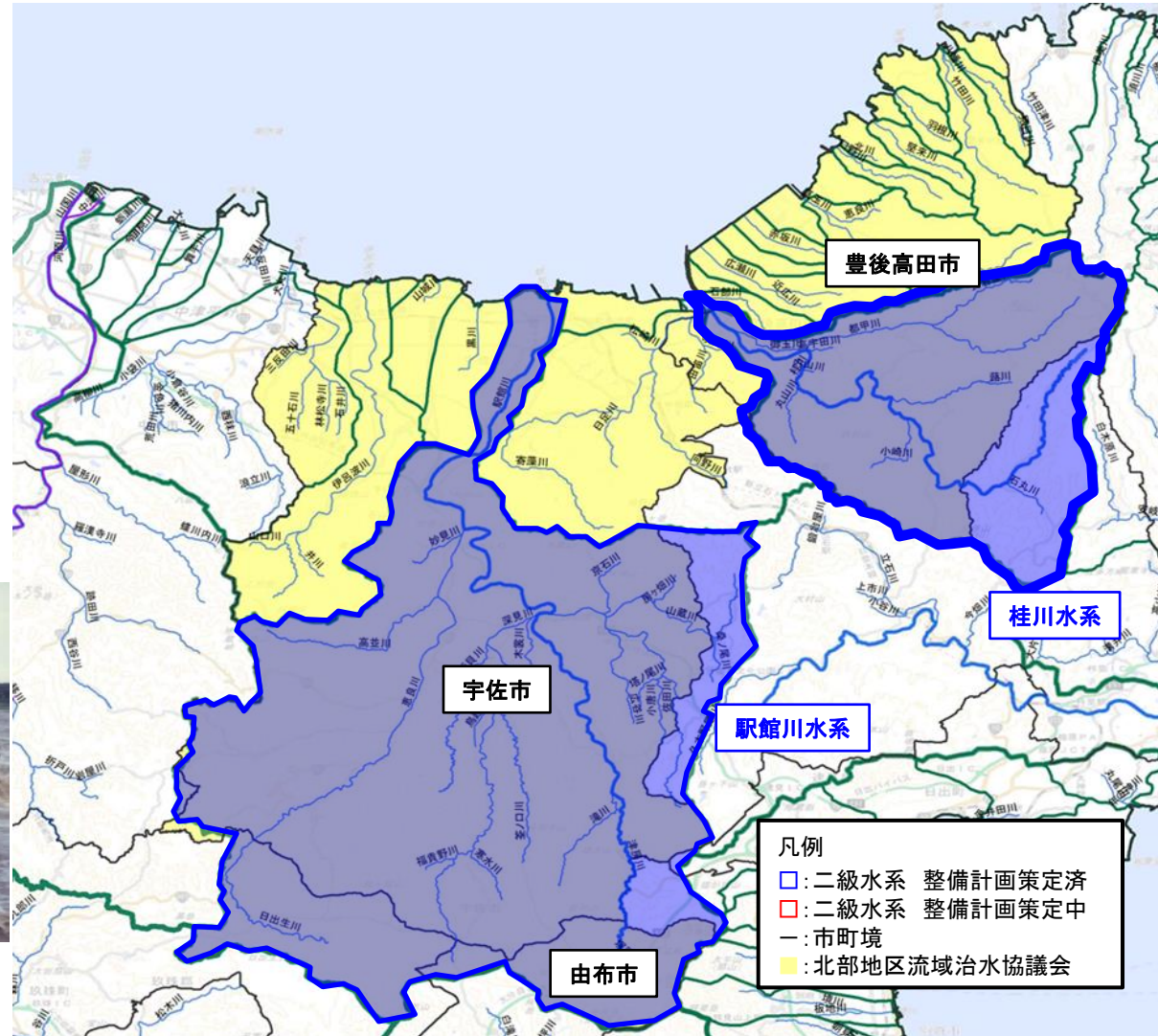
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発している。北部地区においても**昭和57年、平成9年、平成24年、令和6年と度重なる豪雨災害・台風被害を受けている**ことから、事前防災対策を進める必要がある。このことから、**あらゆる関係者(国、都道府県、市町村、住民等)の取り組みを連動させ、過去の出水と同規模の洪水を安全に流下させるなど、北部地区における浸水被害の軽減を図る。**

駅館川浸水写真(H9年9月:拝田橋周辺)



桂川浸水写真(S57年7月:泉橋直下)



大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【大分地方気象台】

- ・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善
- ・地域における気象防災業務の強化
- ・防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施

【大分県】

- ・中小河川等における避難行動支援の充実
- ・マイタイムラインの活用促進
- ・防災教育等の実施

【宇佐市】

- ・防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援
- ・防災情報の充実、普及啓発活動の実施等
- ・要配慮者利用施設における避難体制の構築支援

【豊後高田市】

- ・防災教育、避難訓練等の実施、支援
- ・中小河川等における避難行動支援の充実

【由布市】

- ・防災マップの作成、配布

【大分西部森林管理署】

- ・森林整備
保育(下刈) 1箇所
間伐 2箇所

：氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

：被害対象を減少させるための対策

：被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【由布市】

地域防災力の向上

【豊後高田市、宇佐市】

立地適正化計画の策定

【豊後高田市】

洪水災害における災害の未然防止対策(45箇所)

【豊後高田土木】桂川 森工区
(築堤工)

【大分県、並石土地改良区】
並石ダム

【宇佐土木】駅館川
(護岸整備)

【森林保全課】藤岡地区

【大分県、駅館川土地改良区連合】
日指ダム

【大分県、宇佐市】香下ダム

【宇佐土木】駅館川
(河床掘削)

【宇佐市】下水道雨水幹線整備

【森林保全課】北平地区

【森林保全課】大内ヶ谷地区

【大分県、宇佐市】日出生ダム

【大分県、玖珠町】小野原ダム

【森林保全課】小一郎地区

【森林保全課】兎谷地区

【砂防課】
砂防堰堤の整備(18箇所)
急傾斜地崩壊対策施設の整備(26箇所)

【農地・農村整備課】
農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【森林整備センター】
水源林造成事業による森林の整備・保全(18箇所)

【森林保全課】山ノ下地区

【森林保全課】大平地区

【大分県、宇佐市】深見ダム

【森林保全課】中畑地区

大分県北部地区流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	築堤、護岸整備	大分県			
		河床掘削、築堤、護岸整備	大分県			
	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、宇佐市、土地改良区、(玖珠町)			
		既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市			
	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
	内水氾濫対策	下水道雨水幹線整備	宇佐市			
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備	大分県			
		急傾斜地対策施設の整備	大分県			
		治山整備、森林整備	大分県、大分西部森林管理署、 森林整備センター			
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター			

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域防災力の向上	地域防災力の向上	由布市（大分県）			
	水災害ハザードエリアにおける 土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	豊後高田市（大分県）			
		立地適正化計画の策定	宇佐市（大分県）			

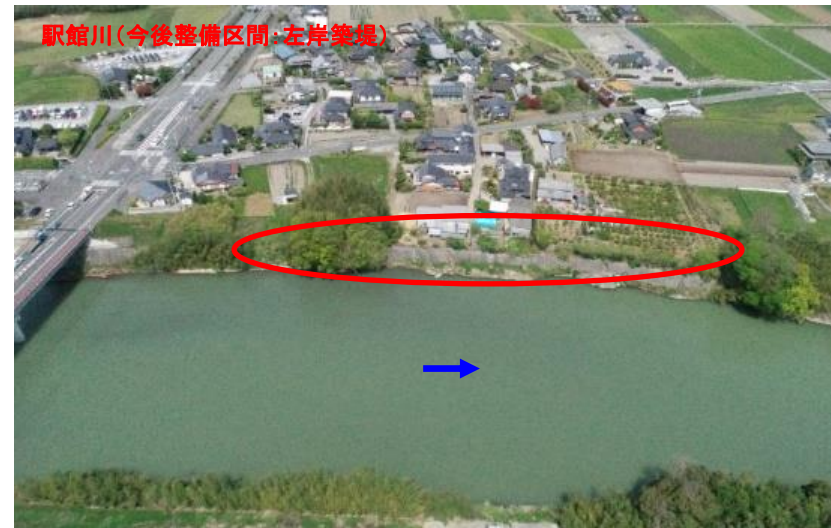
区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台			
	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			
	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県			
		マイタイムラインの活用促進	大分県			
		防災教育、避難訓練等の実施、支援 中小河川等における避難行動支援の充実	豊後高田市			
	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県			
		ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県			
		防災マップの作成、配布	由布市			
		防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市			

北部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【大分県（宇佐土木）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



駅館川浸水写真(H9年9月:拝田橋周辺)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河床掘削、築堤、護岸整備	大分県			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水災害の未然防止対策

近年の激甚化・多発化する大雨災害に備え、豊後高田市では、令和元年度より大雨や台風の接近が予想される際に、ため池の貯水量を事前に調整し、河川に流入する雨水を最小限にとどめる「洪水災害の未然防止対策」に取り組んでおり、市内すべての防災重点ため池（45箇所）について、ため池管理者等と協定を締結しています。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	豊後高田市			

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

氾濫できるだけ防ぐ・減らすための対策 下水道雨水幹線整備(浸水対策)

豪雨による市街地の浸水被害防止対策により浸水被害の軽減を図る



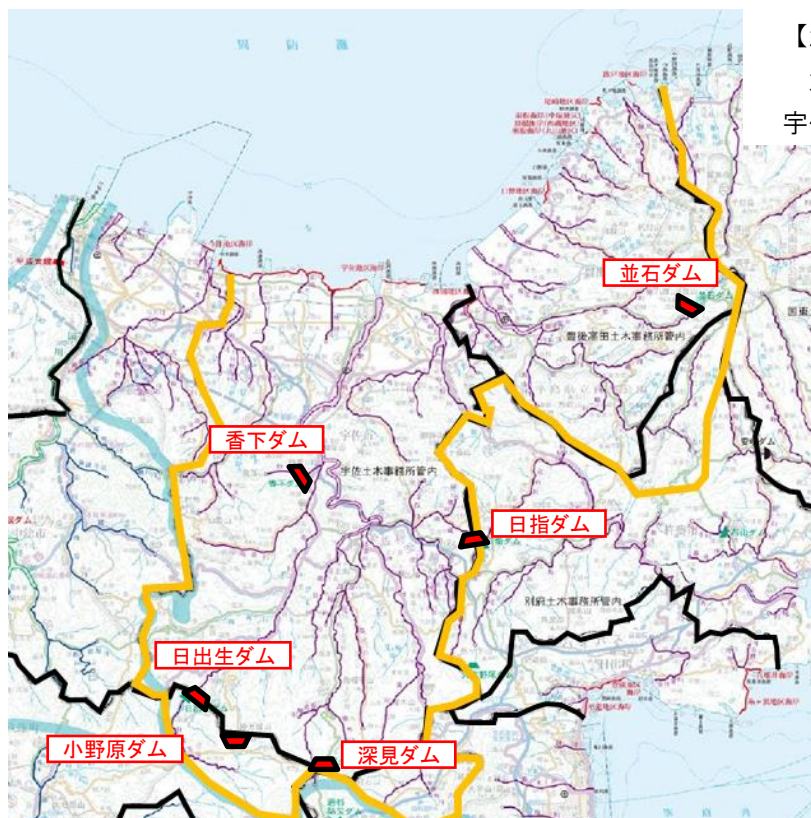
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	内水氾濫対策	下水道雨水幹線整備	宇佐市			

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■既存ダムの洪水調節機能の強化

- ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。
- 駅館川水系及び桂川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。



【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所、宇佐市、玖珠町、駅館川土地改良区連合、並石土地改良区

ダム名	有効貯水容量 (万m3)	洪水調節容量 (万m3) ※1	洪水調節可能 容量 (万m3)	水害対策に使える容 量 (万m3)
深見ダム	125.0	0	10.1	10.1
香下ダム	202.0	0	40.0	40.0
小野原ダム	34.6	0	2.5	2.5
日出生ダム	716.0	0	117.6	117.6
日指ダム	451.0	0	101.0	101.0
並石ダム	142.9	0	17.9	17.9
合 計	1671.5	0	289.1	289.1

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする
貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量（ダム）

・ 協定前：0m³→協定後：約289万m³ **約289万m³の増加**

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、宇佐市、土地改良区、(玖珠町)			

【大分県(農地・農村整備課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト ～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

(氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

- ・R6は県内52箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能の強化を行った
- ・R7は県内55箇所の予定



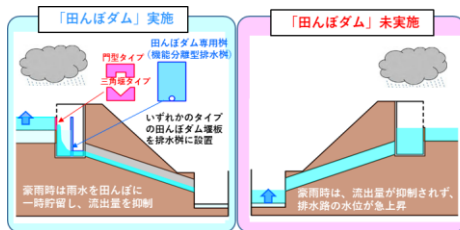
【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R 6 取組状況

- ・県内13市町28地区で実施
- ・田んぼダム推進部会において今後10年間の県全体の推進方針及び取組目標面積を決定(A=3,000ha)
- ・振興局単位で設置したワーキンググループにおいて地域へ意向確認を行い、市町毎に推進計画を作成

R 7 取組内容

- ・振興局単位で現地研修会を開催するなど、引き続き取組面積の拡大を図る。



■流水の貯留機能の拡大

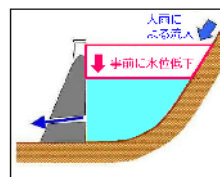
【農業用ダム・ため池の事前放流】

- ・農業用ダムの事前放流による治水活用
⇒ 県内25ダム(北部地区流域6ダム(日出生・日指・深見・香下・並石・小野原))
- ・ため池の事前放流による治水活用
⇒ 県内1,021箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げる等によって洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

〔青地は県内の調整池等に貯留〕



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げる等によって洪水調節機能を発揮。
- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水時にスリット(切り欠き)を設けて貯水位を低下させ、洪水調節機能を確保。



(被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

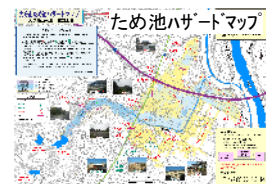
■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

- ・大分県がR2までに作成した浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
- ・ハザードマップ作成が必要な1,013箇所(廃止予定除く)のすべてをR4までに作成済。

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

- ・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な
- ・R4は県内24箇所、R5は県内21箇所、R6は32箇所設置
- ・R7は県内約20箇所設置予定



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県			

【大分県（砂防課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■砂防対策【砂防堰堤、急傾斜地崩壊対策施設の整備】

<凡例>



砂防堰堤等の整備

18箇所



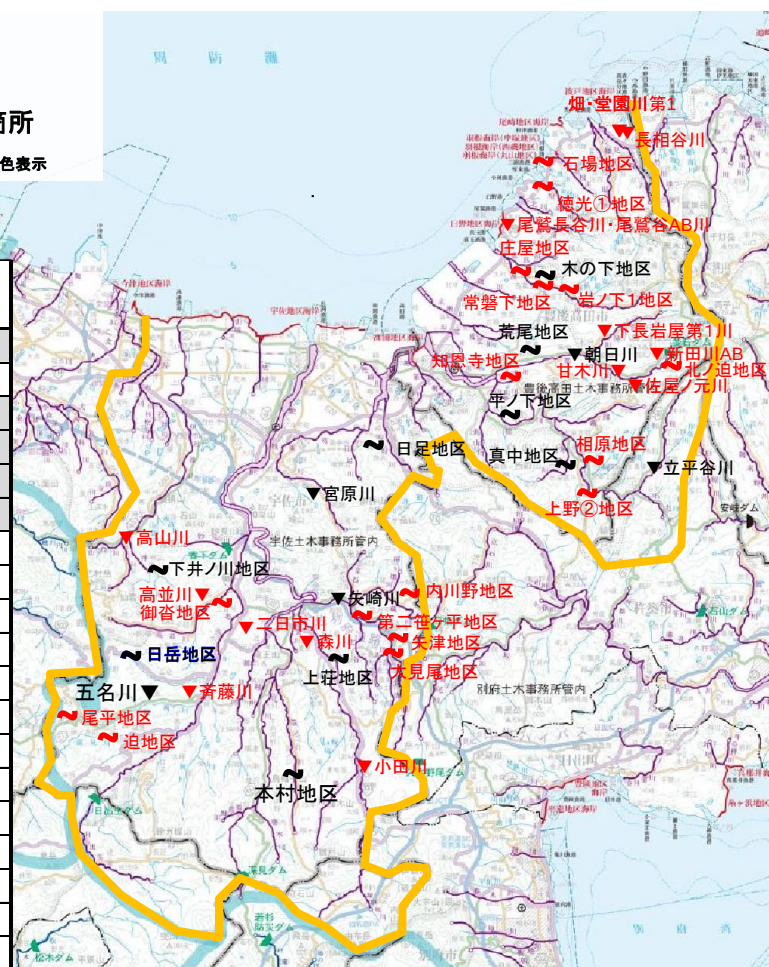
急傾斜地崩壊対策施設の整備

26箇所

※整備済は黒色表示



砂防堰堤の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備	
朝日川	平ノ下地区	上荘地区
下長岩屋第1川	木の下地区	第二笹ヶ平地区
畑・堂園川第1	荒尾地区	日岳地区
尾鷲長谷川・尾鷲谷AB川	真中地区	下井ノ川地区
新田川AB	知恩寺地区	本村地区
佐屋ノ元川	岩ノ下1地区	日足地区
長相谷川	石場地区	御杵地区
甘木川	庄屋地区	大見尾地区
立平谷川	相原地区	内川野地区
五名川	上野②地区	尾平地区
矢崎川	常磐下地区	矢津地区
宮原川	徳光①地区	迫地区
二日市川	北ノ迫地区	大善寺地区
小田川		
高山川		
斉藤川		
高並川		
森川		



【砂防】新田川AB



砂防設備の整備

【急傾斜】日岳地区(令和6年度整備)



急傾斜地崩壊対策施設の整備

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県			

大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	治山整備、森林整備	大分県、大分西部森林管理署、森林整備センター			

【森林整備センター】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

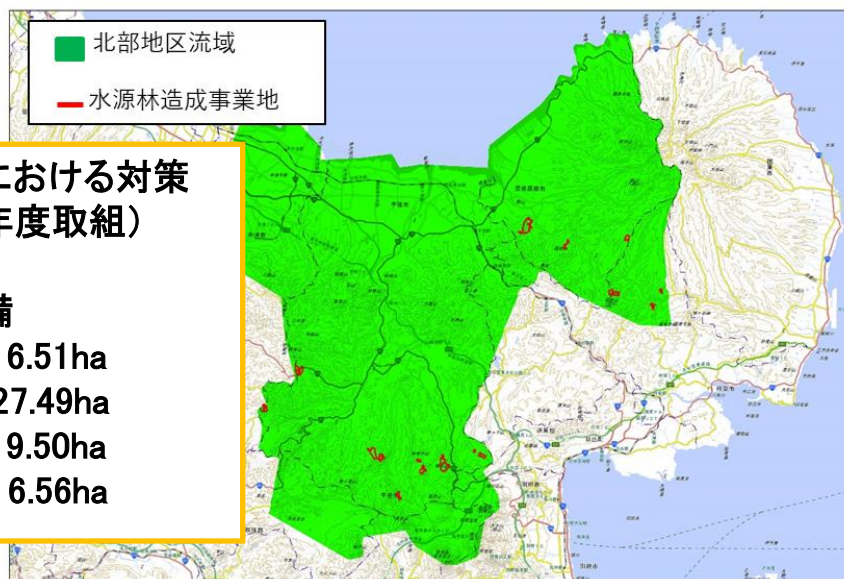
水源林造成事業による森林の整備・保全

・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

北部地区流域における水源林造成事業地は、約18箇所（森林面積 約265ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

北部地区流域における水源林造成事業地



■流域における対策 (令和6年度取組)

森林整備

- ・更新伐 6.51ha
- ・下刈 27.49ha
- ・除伐 9.50ha
- ・間伐 6.56ha

【出典】国土院提供資料(25年5月18日現在)
【電子地図】(5000:国土院提供)を加工して作成

水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター			

【大分西部森林管理署】大分県北部地区流域治水プロジェクト

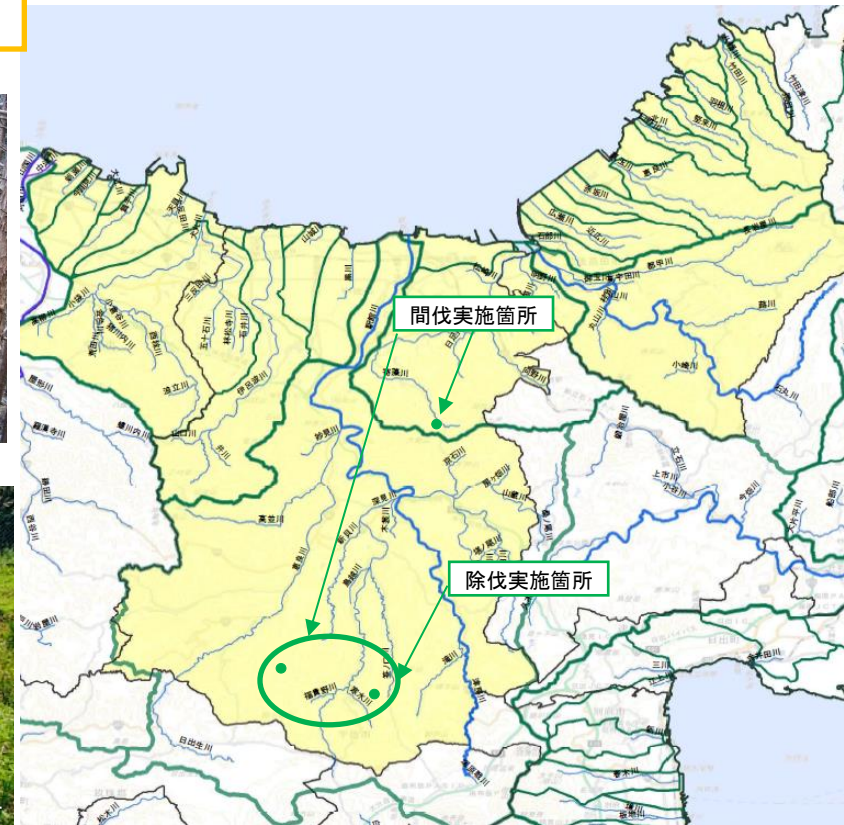
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 国有林野事業における森林整備・治山対策（大分西部森林管理署の事例）

○森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくため、間伐、伐採跡の再造林等の森林整備を推進するとともに、保安林の計画的な配備、治山対策等により森林の適切な管理及び保全を推進していく。

■ 流域における対策(令和6年度)

- ・森林整備
 保育(除伐) 1箇所 (23.75ha)
 保育間伐 2箇所 (61.91ha)



治山山腹工



土砂を捕捉した治山ダム



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山対策	大分西部森林管理署			

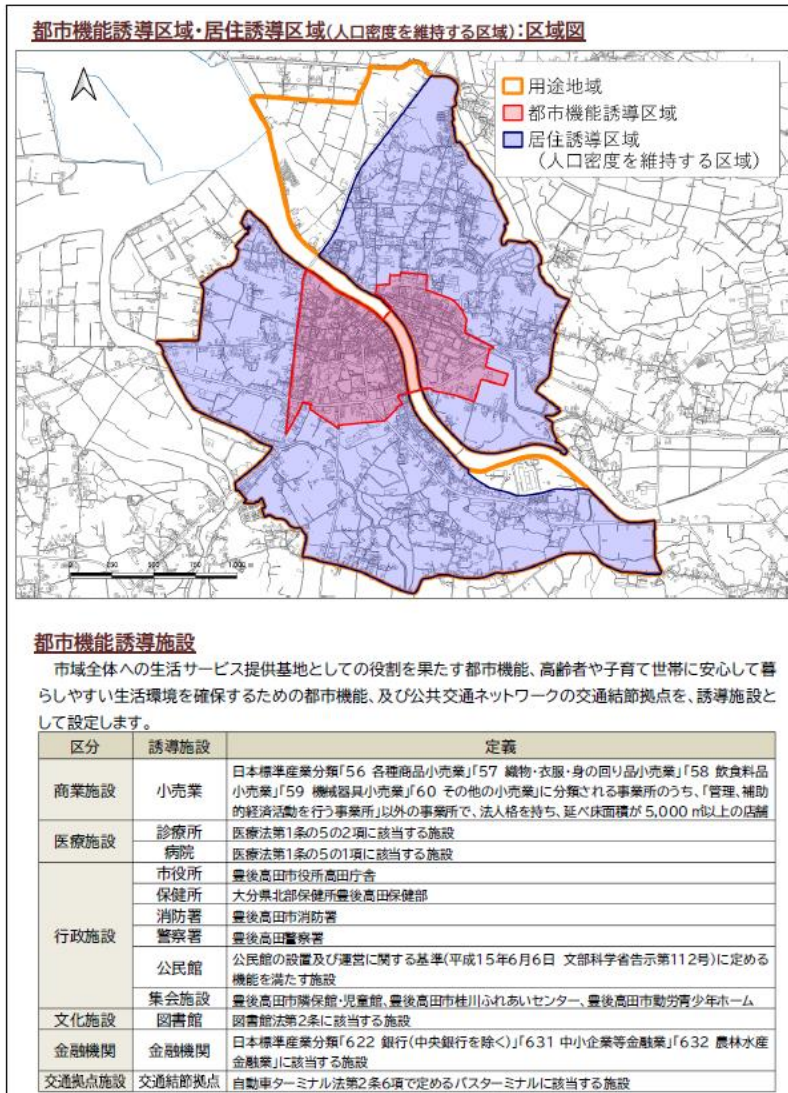
北部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■立地適正化計画の策定（豊後高田市）



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	豊後高田市（大分県）	■	■	■

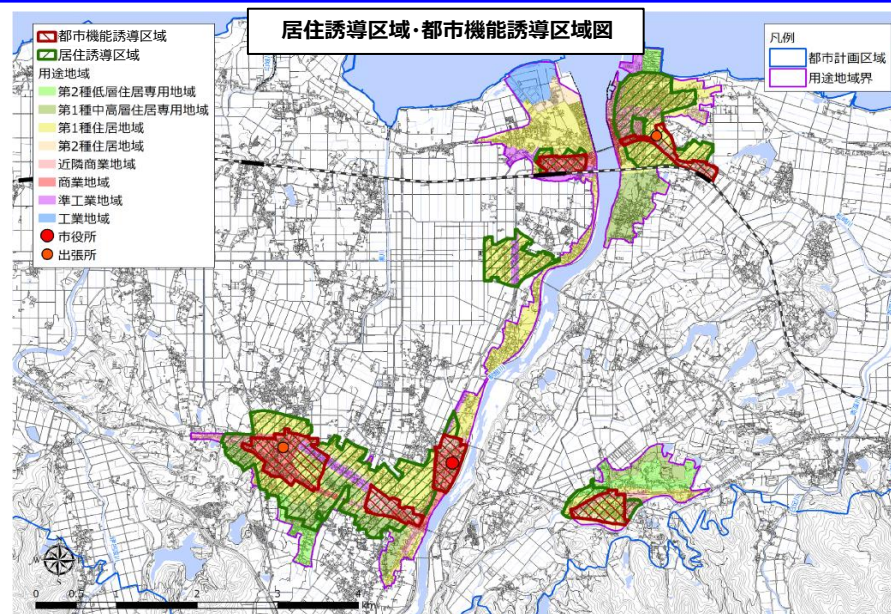
～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

人口減少や高齢化に対応した、**激甚・頻発化する自然災害等**を踏まえたまちづくりを推進するため、計画を策定

主には以下の事項を定めている

- ✓ 居住誘導区域（居住を誘導する区域）
- ✓ 都市機能誘導区域（市役所、病院、大規模小売店舗等の都市機能を誘導する区域）
- ✓ 誘導施策（居住や都市機能の誘導区域への誘導施策）
- ✓ 誘導区域内における災害リスクへの対応（防災指針）

※誘導区域は、都市機能等の利便性と**災害リスク**を考慮して設定
都市機能等の利便性：公共交通、商業施設、医療・福祉機能、学校等
災害リスク：洪水浸水3 m以上、洪水家屋倒壊等氾濫、津波浸水、
土砂災害の想定区域は除外。※洪水3 m未満、高潮浸水想定区域
は市街地形成等の状況から除外できず、誘導区域に含む



- ✓ 誘導区域において想定される**災害リスクを回避・低減**するための取組を定める
- ✓ 取組は、短期（５年程度）、中期（１０年程度）、長期（２０年程度）に区分し、計画的に進める

取組方針	具体的な取組
河岸、海岸等の 防災対策	河道河床掘削や築堤・護岸整備（駅館川等）
	河川監視ライブカメラの設置
	雨水幹線管渠や排水施設の整備および維持管理
	海岸保全施設の整備および維持管理
	グリーンインフラの活用による雨水貯留等の取組の推進
	家屋倒壊等氾濫想定区域外への移転促進

取組方針	具体的な取組
避難者への対応	ハザードエリアの周知公表
	道路、橋梁等の基盤整備および複線化の促進による避難経路の確保
	危険ブロック塀の除却の促進
	公園等における防災機能向上に向けた整備事業の推進
	要配慮者利用施設の避難確保計画、個別避難支援計画の策定促進
	垂直避難が可能な民間ビルとの協定締結の促進
	要配慮者利用施設の防災機能強化
自助・共助・公助の連携	自主防災組織や地域活動における定期的な防災訓練の実施・支援
	防災教育、防災訓練、各種ハザードマップの周知による防災意識の向上
	地区防災計画、地域避難計画の策定促進
	地域防災計画の見直し
	災害に備えた行動計画（マイ・タイムライン）活用の普及
	情報伝達手段の多重化の推進
	周辺市町を含む、国・県・他自治体と連携した、情報共有体制・緊急輸送体制・支援連携体制の構築
	民間建築物等の防災機能強化

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画に基づく取組	宇佐市（大分県）			

【由布市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和6年度の取組

防災出前講座、防災教育、避難訓練等

- ・地域防災力強化のため、市内各所において防災出前講座や地区避難訓練を実施

内容：ハザードマップ、防災気象情報と警戒レベル、避難情報、防災情報の入手方法、避難所について、マイタイムラインについて等

【防災出前講座】

自治区 6回

自主防災会 4回

お茶の間サロン 6回

学校関係 5回

社協、老人クラブ等 5回

【防災教育】

由布院小学校、由布川小学校、石城小学校

【園児引渡し訓練】 由布院幼稚園

【防災講演会】 挟間青少年健全育成市民会議



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域防災力の向上	地域防災力の向上	由布市（大分県）			

北部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【 R6取組】

防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施

日付	参加人数(名)	取組内容
2024/4/10	24	定期的に行われている北部ネットワーク会議内で 3か月予報、線状降水帯について解説
2024/5/22	16	大分県警察学校災害担当者研修 災害警備の中核となる県下各警察署の災害担当者対象の講義
2024/6/19	66	宇佐市要配慮者施設防災研修会の中で 大雨の特徴、線状降水帯、警戒レベル、キキクルについて解説
2024/6/21	33	消防職員初任教育研修 今年度に採用された消防職員対象の講義
2024/7/9	150	大分県道路舗装協会を対象に講義
2024/10/24	100	令和6年度ブロック別連絡会(宇佐会場) 警戒レベル、キキクルについて講義
2024/11/27	30	定期的に行われている北部ネットワーク会議内で 3か月予報、降雪、線状降水帯について解説

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期 復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台			

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和6年度の取組み

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組(情報の改善)

観測や予測の強化の成果を順次反映し、令和4年6月より、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけを、令和5年5月より、「顕著な大雨に関する気象情報」(線状降水帯の発生をお知らせする情報)をこれまでより最大30分程度前倒して発表する運用を開始。

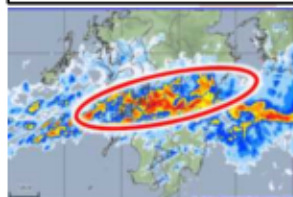
令和6年5月下旬からは、令和4年度から開始した半日程度前からの呼びかけを府県単位で実施。

線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

「明るいうちから早めの避難」… 段階的に対象地域を狭めていく

令和3(2021)年

線状降水帯の発生をお知らせする情報
(令和3年6月提供開始)



線状降水帯の雨域を楕円で表示

令和4(2022)年～

広域で半日前から予測
(令和4年6月提供開始)

令和6(2024)年～

府県単位で半日前から予測

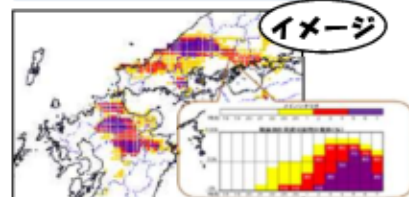
次期静止
気象衛星

令和11年度
運用開始予定



令和11(2029)年～

市町村単位で危険度の把握が可能な危険度分布形式の情報を半日前から提供



令和5(2023)年～

最大30分程度前倒して発表
(令和5年5月提供開始)

令和8(2026)年～

2～3時間前を目標に発表

線状降水帯の雨域を表示

「迫りくる危険から直ちに避難」… 段階的に情報の発表を早めていく

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

【令和6年】線状降水帯による大雨の半日程度前から の呼びかけ実績

府県単位での取りまとめ結果	運用開始前の想定 (2023年のデータから検証)	全国 (九州)
線状降水帯発生への呼びかけ「あり」 そのうち 線状降水帯の発生「あり」	25%程度 (4回に1回程度)	適中率 約10% 8/81回中 (5/28)
線状降水帯の発生「あり」 そのうち 線状降水帯発生への呼びかけ「あり」	50%程度 (2回に1回程度)	捕捉率 約38% 8/21回中 (5/8)

呼びかけを実施して、線状降水帯が発生しなかったが、
3時間100ミリ以上となったのは、27回（九州では11回）

大雨災害への心構えを一段高めていただくことが重要

【大分県】

適中率 33% (1/3)

捕捉率100% (1/1)

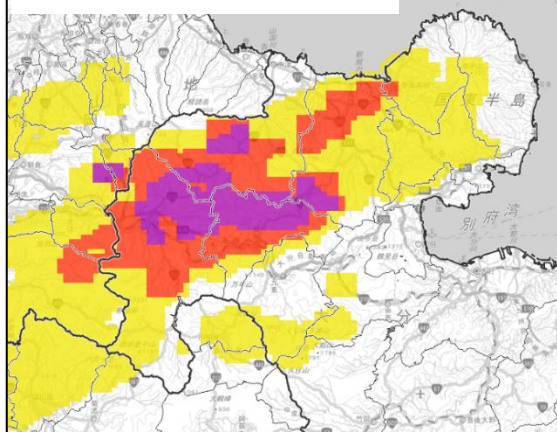
【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

キキクル(危険度分布)

◆土砂キキクル

令和4年7月19日 04時00分

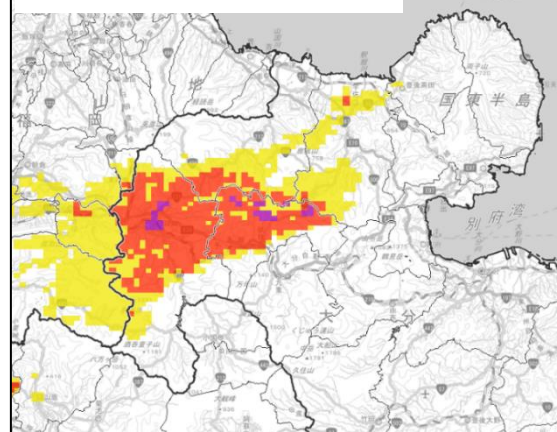


土砂災害の危険度

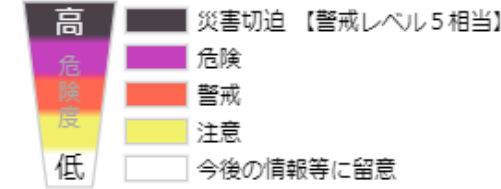


◆浸水キキクル

令和4年7月19日 04時00分

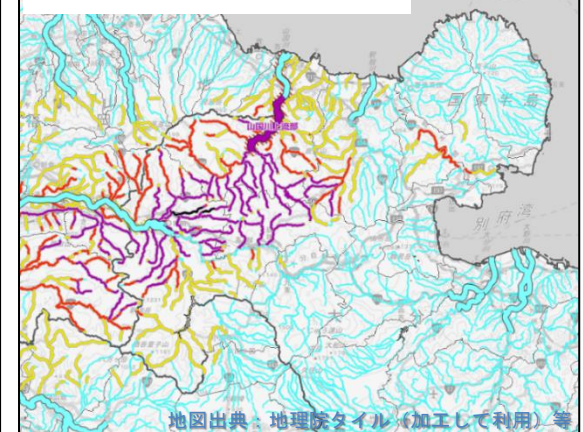


浸水害の危険度



◆洪水キキクル

令和4年7月19日 04時00分

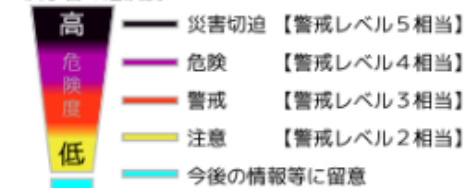


指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



洪水害の危険度



【キキクル(危険度分布)とは】

気象庁ホームページで公表されており、大雨の時に「土砂災害」「浸水害」「洪水」の危険がどこまで迫っているかを地図上に色分けして表示する危険度分布図です。ご自身がいる場所の危険度を知ること、すぐに避難するなど命を守るための行動の指針となるものです。

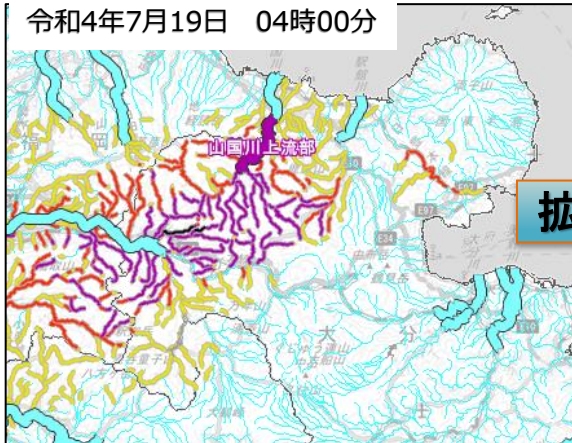
【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水キキクル

◆ 洪水の危険度

令和4年7月19日 04時00分



拡大

◆ 内水氾濫の危険度

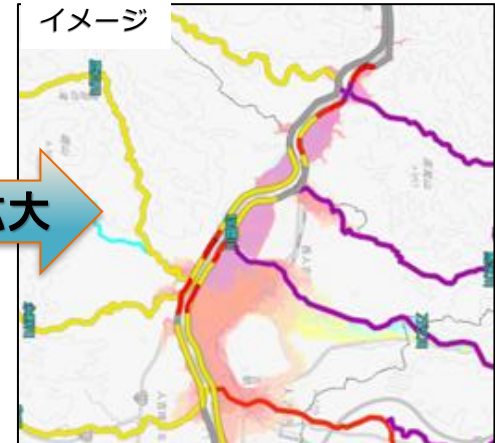
令和4年7月19日 04時00分



拡大

◆ 水害リスクライン

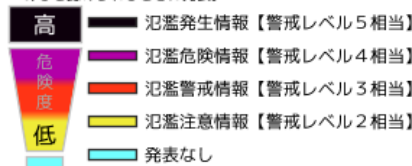
イメージ



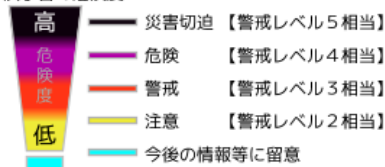
地図出典：地理院タイル（加工して利用）等

指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな被害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。

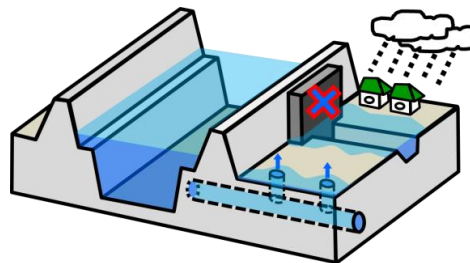
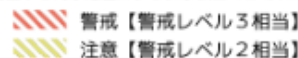


洪水害の危険度



本川の増水に起因する内水氾濫（湿水型の内水氾濫）の危険度

河川の増水によって周辺の支川・下水道からの排水ができなくなることで発生する内水氾濫による洪水被害のおそれがあると認められるときに発表。



国管理河川の洪水の危険度分布（水害リスクライン）

- 氾濫している可能性（警戒レベル5相当）
- 氾濫危険水位超過相当（警戒レベル4相当）
- 避難判断水位超過相当（警戒レベル3相当）
- 氾濫注意水位超過（警戒レベル2相当）
- 上記に達していない

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度取り組み予定

※令和8年出水期から開始される防災気象情報の変更準備

警戒レベル相当情報の体系整理

シンプルでわかりやすい防災気象情報の再構築に向け、防災気象情報全体の体系整理や個々の情報の見直し、受け手側の立場に立った情報への改善などをとりまとめ

【主な変更点】

「洪水に関する情報」の変更

氾濫による社会的な影響が大きい河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫を対象とし、河川ごとの情報とする。これ以外の河川の外水氾濫については、内水氾濫と併せて市町村ごとに発表する「大雨浸水に関する情報」とする。また、情報名が変更となる。（例：洪水警報⇒**氾濫警報**）

（避難）警戒レベルに準じた名称に変更

警戒レベル⑤【緊急安全確保】

⇒ レベル5 ○○特別警報

警戒レベル④【避難指示】

⇒ レベル4 ○○**危険警報**

警戒レベル③【高齢者等避難】

⇒ レベル3 ○○警報

警戒レベル②【自らの避難行動を確認】

⇒ レベル2 ○○注意報

警戒レベル①【心構えを高める】

⇒ 早期注意情報

		洪水に関する情報 「洪水危険度」	大雨浸水に関する情報 「大雨危険度」※1	土砂災害に関する情報 「土砂災害危険度」	高潮に関する情報 「高潮危険度」
		氾濫による社会的影響大の河川（洪水予報河川、水位周知河川）の外水氾濫	内水氾濫及び左記以外の河川の外水氾濫		
発表単位		河川ごと	基本的に市町村ごと	基本的に市町村ごと	沿岸ごと又は市町村ごと※2
警戒レベル相当情報※4	5相当	レベル5 氾濫特別警報※3	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報※3
	4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
	3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台			

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

「防災気象情報に関する検討会」
最終とりまとめ（R6.6）より抜粋

令和7年度の取組

※令和8年出水期から開始される
防災気象情報の変更準備

「洪水に関する情報」の水
位周知河川は、当面は国管
理河川を予定

※1 洪水キキクルで対象としている河川数
（準用河川や普通河川も含まれる）

※2 大雨特別警報（浸水害）のみ外水氾濫も
対象とする

洪水に関する情報					大雨浸水に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川		洪水予報河川・水位周知河川 以外の河川	
河川数	429河川	1,774河川		約20,000河川※1	—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	気象台	気象台	気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと	市町村ごと	市町村ごと	市町村ごと
対象とする 現象	外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫 湛水型の内水氾濫	外水氾濫 湛水型の内水氾濫	内水氾濫による浸水 （外水氾濫による浸水※2）
発表指標	【2～4相当】 水位（実測・予測） 【5相当】 実現象（確認）	【2～4相当】 水位（実測のみ） 【5相当】 実現象（確認）	流域雨量指数 表面雨量指数 （解析・予測）	流域雨量指数 表面雨量指数 （解析・予測）	表面雨量指数 （流域雨量指数※2） （解析・予測）
情報 名称	5相当 氾濫発生情報	氾濫発生情報			【5相当】大雨特別警報 （浸水害）※2
	4相当 氾濫危険情報	氾濫危険情報			
	3相当 氾濫警戒情報	氾濫警戒情報	洪水警報	洪水警報	大雨警報（浸水害） 大雨注意報 警戒レベル相当情報 としての位置づけなし
	2 （相当） 氾濫注意情報	氾濫注意情報	洪水注意報	洪水注意報	



洪水に関する情報				大雨浸水に関する情報 （洪水予報河川・水位周知河川以外 （その他河川）の洪水に関する情報を含む）
分類	洪水予報河川	水位周知河川		
河川数	429河川	1,774河川		—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	関係機関が協力して発表		気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと		市町村ごと
対象とする 現象	外水氾濫	外水氾濫		内水氾濫による浸水 （湛水型の内水氾濫も含む） その他河川の外水氾濫
発表指標	【2～4相当】 水位（実測・予測） 【5相当】 実現象（確認）	【2～4相当】 水位（実測のみ） 【5相当】 実現象（確認）	【流域雨量指数※3】 （解析・予測）	表面雨量指数 流域雨量指数 （解析・予測）
情報 名称	5相当 レベル5氾濫特別警報	レベル5氾濫特別警報		レベル5大雨特別警報
	4相当 レベル4氾濫危険警報	レベル4氾濫危険警報		レベル4大雨危険警報
	3相当 レベル3氾濫警報	レベル3氾濫警報		レベル3大雨警報
	2 （相当） レベル2氾濫注意報	レベル2氾濫注意報		レベル2大雨注意報

※3 住民等に対し今後の水位の見込みを伝
える際に活用

警戒レベル相当情報に位置付けること等につ
いて、今後の課題として事務局にて関係
機関の協力も得て検討

情報名称の最終決定は、法制度や実際の情報の運用、伝え方なども踏まえ、気象庁・国土交通省が行う

現状

改善（イメージ）

【気象台】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度の実施

※令和8年出水期から開始される防災気象情報の変更準備

「防災気象情報に関する検討会」最終とりまとめ（R6.6）より抜粋

気象情報（解説情報）の体系整理

◎ 情報の性質を把握できるよう分類して提供

- これまでいくつかの種類の「気象情報」として伝えていた情報は、線状降水帯をはじめとした具体的な極端現象が発生または発生しつつある場合にその旨を伝える「極端な現象を速報的に伝える情報」と、現在及び今後の気象状況等を網羅的に伝える「網羅的に解説する情報」に分類して提供。
- それぞれの区別がつくよう統一的な情報名称とし、「線状降水帯」などのキーワードを付すことにより情報へのアクセスを改善。

極端な現象を速報的に伝える情報・・・「気象防災速報」

現在

- 顕著な大雨に関する気象情報
- 記録的短時間大雨情報
- 顕著な大雪に関する気象情報
- 竜巻注意情報

整理後

- 気象防災速報（線状降水帯発生）
- 気象防災速報（記録的短時間大雨）
- 気象防災速報（短時間大雪）
- 気象防災速報（竜巻注意／竜巻目撃）

網羅的に解説する情報・・・「気象解説情報」

現在

- 全般/地方/府県気象情報
- 全般台風情報

整理後

- 気象解説情報（※）
- 気象解説情報（台風第○号）

※何に注目した情報なのかわかるよう、括弧内にキーワードを付す。

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

①中小河川等洪水時ハザードマップ作成支援

県管理
河川
585

作成対象
河川
547※

※背後に家屋等がある河川が対象
河川数は市村との協議により変更の可能性あり

○洪水浸水想定区域図を基に市町がハザードマップを作成（R8まで）
 中小河川等洪水時避難行動支援事業を創設し作成費用を補助

【浸水想定区域図作成スケジュール】

R5年度	R6年度	R7年度
・豊後高田市	・杵築市	・佐伯市
・国東市	・臼杵市	・大分市
・別府市	・津久見市	
・日出町	・九重町	
・由布市	・日田市	
・玖珠町	・中津市	
・竹田市	・豊後大野市	
	・宇佐市	

＜効果＞

中小河川等での住民の避難体制を構築

②河川砂防情報システムの機能強化

課
題

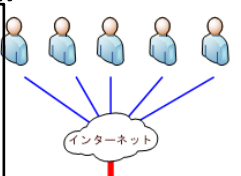
- ・豪雨時のアクセス集中時に処理能力以上のアクセスがあることによってサーバーダウンや、画面表示が遅くなることが発生
- ・県庁のシステムが故障した場合に、雨量や河川水位の情報発信ができなくなることが発生

○外部への情報提供機能をクラウド化することによって、アクセス集中時と、県庁のシステム故障時でも雨量や河川水位の情報発信を継続

クラウド導入前

【アクセス集中時】

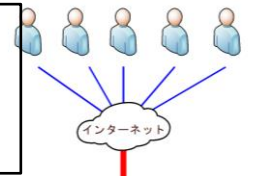
サーバーの故障や、サーバー3台の処理能力以上のアクセス集中があると情報発信に支障発生



クラウド導入後

【 アクセス集中時 】

サーバー故障時
やサーバー3台
以上で処理が必
要となるアクセス
があった場合、自
動でサーバーが
追加されて対応



＜効果＞

適切に情報発信を常時行うことによって避難行動を支援

災害の危険性が見える化により、洪水等からの逃げ遅れが無いよう、適切な避難行動を促進

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県			

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

水防警報発令システムの導入

【1 現状と課題】

- ◆ 急激な豪雨に起因して同時多発的に河川の水位が上昇
- ◆ 関係機関への水防警報発令の伝達手段がアナログ

- 急激に変化する災害リスクに対し、スピーディーな情報伝達が必要
- 関係機関と迅速に河川情報を共有し、円滑な避難行動を促進

【2 システムについて】

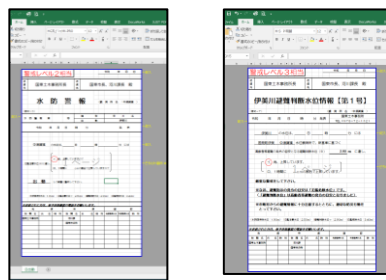
① システムの流れ

①（土木）大分県雨量・河川水位情報システムにて水位を確認

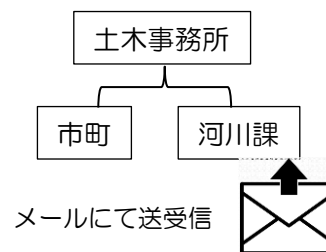


基準水位を超えた場合には・・・

②（土木）水防警報様式をエクセルにて作成



③（土木）市町、河川課へメールで送信（市町、河川課）メールを受信



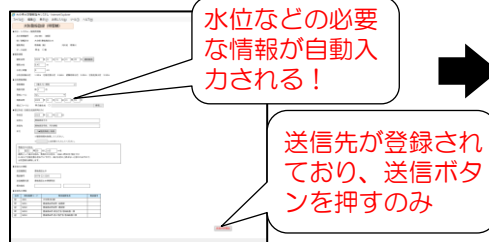
④ 電話で受信確認



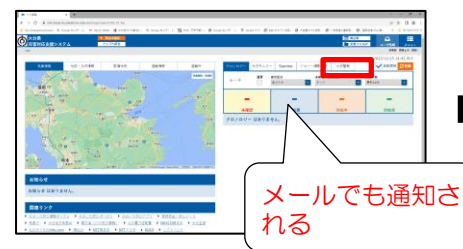
①（土木）水防警報発令システムにて水位を確認



②（土木）水防警報発令システムにて様式を作成し送信



③（市町、河川課）災害対応支援システムにて受信確認



④ 電話で受信確認



② システムの特徴

- ✓ 一つのシステム内（水防警報発令システム）で①水位の確認、②様式の作製、③様式の送信が可能
- ✓ 水位などの情報が自動入力、水位によって文言が自動で選択されるなど、水防警報発令処理を半自動化

県民の早期避難及び
安全・安心に寄与

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

洪水時危機管理体制強化事業（量水標の設置）

【現状と課題】

- ◆気候変動の影響に伴い頻発・激甚化する豪雨災害
- ◆R5災害では18河川で氾濫が発生、5基の水位計が欠測となった
- ◆紙媒体の河川管理資料の確認には手間と時間がかかる



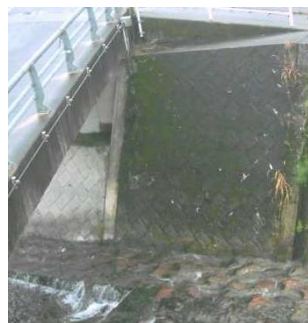
- 避難情報を確実に伝達する洪水危険度の更なる見える化が必要
- 県民一人一人の自主的な避難行動に繋げるための啓発も重要
- 新しい技術を活用し、河川管理体制の強化を図る

危機管理体制の
強化が急務

■量水標の設置による危険度の可視化

- ☑ 浸水被害により重大な被害を生じるおそれがある河川において、量水標を設置
- ☑ 河川監視カメラで水位の危険度を確認でき、避難行動の判断基準となる

〔対象箇所〕河川監視カメラを設置している **79か所**を **3年間**で整備



〔現
状〕



〔設置後（通常
時）〕



〔設置後（増水時）〕

危険度が視覚的にわかることで、
迅速な避難行動に繋がる

（効果）

- ・河川監視カメラや目視で水位の確認が可能
- ・平常時における周辺住民の危機意識の醸成



水位計故障時
水位の確認不可
量水標があれば...

取組 方針

わかりやすい河川情報の提供により、県民の危機管理意識を醸成、水災害からの回避を図る

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

◆防災士養成研修の講師派遣(主催:大分県防災局)

令和6年度 大分県防災士養成研修



令和7年度も継続

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期 復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県			

【大分県（河川課）】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

◆消防学校へ講師派遣

・令和6年6月25日（火） 大分県消防学校

→新たに採用された消防職員に対し河川課と砂防課から講師を派遣し防災について講演を行いました。

令和7年度も継続



◆その他 研修等講師派遣

【豊後高田土木事務所】

・防災教室

令和6年9月14日(土) わくわく体験教室(真玉地区)

→模型を使用した土砂災害に関する学習や、VRゴーグルを使用した災害動画の体験などを通して、防災意識の向上や、危機予知、安全対策などについて学んでいただきました。

令和7年度も継続



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程											
				短期	中期					中長期					
被害の軽減、早期復興のための対策	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県												

【大分県(防災対策企画課)】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ ソフト対策として、おおいたマイ・タイムラインの活用促進を行い、被害の軽減を図る。

おおいたマイ・タイムラインシート



おおいたマイ・タイムライン ～わが家の避難計画～

Ver.3(R3.5.20改訂)

警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)

※警戒レベルと警戒レベル相当情報が発表・発表されるタイミングと対象地域は、必ずしも一致しないことに注意

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意情報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発令) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発令) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発令) 災害発生または切迫
—	氾濫注意情報	警戒レベル3相当情報 大雨・洪水警戒 氾濫警戒情報	警戒レベル4相当情報 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警戒情報	警戒レベル5相当情報 大雨特別警戒 氾濫発生情報 高潮氾濫発生情報

警戒レベルに応じた家族の行動

災害への心構えを高める	自分や家族の避難行動を確認	高齢者等は危険な場所から避難	危険な場所から全員避難	命の危険、直ちに安全確保
○避難先や避難経路を再確認する ○非常持出品の申身を再確認する ○家族の予定を確認する ○持病薬や体調に合わせた薬を準備する ○風で飛ばされやすい物を室内に片付ける	○ハザードマップの確認 ○携帯電話の充電を完了しておく ○家族の予定を確認する ○窓の險険、両戸を開ける ○お母さんに、避難する可能性を伝える ○窓ガラスにガムテープを貼っておく	わが家の避難スイッチ！ 警戒レベル3発令後には必ず避難する！！ ○避難経路の状況を確認 ○火の元、戸締まりを確認 ○近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出品を持って、おばあさんの家に避難開始！	○おばあさんの家に家族全員が避難完了！ ○気象情報を確認する ○おばあさんの家が危険な状況になりそうな場合は、大分県民館へ避難する ※避難した方が危険な場合は、そのお母さんのおばあさんの家で避難を検討する ○テレビやラジオで気象情報をチェックする	全員避難完了！ 自宅内の安全な場所へ避難 2階以上に避難

日頃から調べておくこと、備えておくこと

わが家の災害リスク・避難先	非常持出品	情報収集ツール
□浸水する深さ 想定 (3)m □近隣河川までの距離 (250)m □土砂災害警戒区域に入っている (いる) (いない) □避難先① (お母さんの家) まで、徒歩(車で) (10)分 □避難先② (大分県民館) まで、徒歩(車で) (7)分 ※自宅が危険な地域ではない場合や、マンションなど頑丈な建物の場合は、屋内待機や垂直避難(建物内の2階以上) □避難先までの危険な場所・特徴 (避難先までの道路が狭い 避難先までの階段がある、街灯が少ない)	☑食料品 ☑飲料水 ☑貴重品 ☑着替え ☑懐中電灯 ☑毛布 ☑携帯電話の充電器 ☑電池 ☑マスク ☑アルコール消毒液 ☑体温計 ☑ハザードマップ ※忘れてませんか？ ☑常備薬 ☑お薬手帳 ↓その他に準備する物も書いておこう！ - 紙オムツ 生理用品 ドッグフード - ビニール手袋 タオル ウェットティッシュ	☑おおいた防災アプリ ☑県民安全・安心メール - 市町村防災メール ☑テレビ ☑防災ラジオ ☑大分地方気象台HP ☑おおいた防災ポータル

地域の訓練支援

【1 避難させ隊】

- 地元の団体（NPO、防災士会）、住民主体の訓練への支援
- ・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
- ・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」

(ステップ1) 地域課題等の意見交換

(ステップ2) 防災学習会、訓練計画作成



(ステップ4) 避難訓練実施

(ステップ3) DIG(災害図上訓練)等

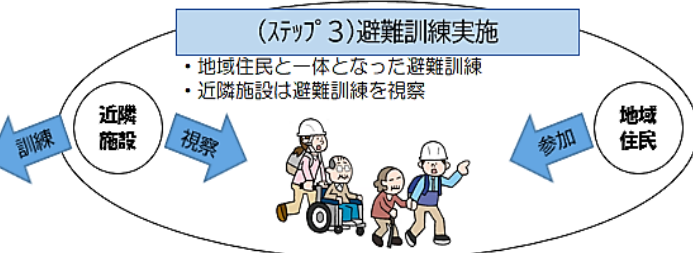


【2 高齢者福祉施設等の避難訓練支援】

- 福祉団体や住民と連携した高齢者施設の訓練への支援
- ・地域の福祉団体との協働による避難訓練の実施
- ・各施設の実態に即した避難確保計画見直しへの助言

(ステップ1) 施設との打ち合わせ等

(ステップ2) 地域住民への説明等



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	マイタイムラインの活用促進	大分県等			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和6年度の取り組み状況

1 小・中学生を対象とした防災学習

目的：災害について学び、防災意識を高め
自分たちにできることを考える機会に

(1) 河内中学校

実施年月日：令和6年7月12日

実施内容：地域住民も参加し大雨による避難のタイミングや
避難ルートをグループワーク



(2) 田染小・中学校

実施年月日：令和6年11月16日

実施内容：防災講話、VRゴーグルによる
疑似体験、応急担架の作り方



2 地区総合防災訓練

目的：自助・共助による地域防災力の強化

実施予定時期：令和6年11月10日（日）

実施予定地区：河内地区（8自治会）

実施予定内容：避難訓練、地震体験車への乗車
ドローンによる物資搬送訓練
災害図上訓練、避難所開設・運営訓練



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援 中小河川等における避難行動支援の充実	豊後高田市			

【豊後高田市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和7年度の主な取り組み

1 地区総合防災訓練

目的：自助・共助による地域防災力の強化

実施予定時期：令和7年11月

実施予定地区：小学校区単位（調整中）

実施内容：避難訓練、地震体験車への乗車、防災講話
負傷者搬送訓練、避難所開設・運営訓練



2 孤立する可能性がある集落への対策

目的：土砂災害などにより、孤立する可能性がある
集落に対して、そのリスクを周知するとともに
啓発活動により被害の軽減を図る

対象集落：43集落

実施内容：早期避難の定着、連絡体制の構築
物資の備蓄の推進、ドローンの活用
地区防災マニュアルの策定など

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援 中小河川等における避難行動支援の充実	豊後高田市			

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■各地区における防災講習会や説明会の普及と推進

■要配慮者利用施設における避難体制構築への支援

■令和6年度の取り組み（宇佐市）

要配慮者利用施設避難確保に係る研修会（継続事業）

概要：浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成の支援

実施日：令和6年6月19日

ふれあい出前講座及び地域における学習会

概要：防災情報の取得方法、避難持出袋の有用性を啓発し、早期避難の推進を図る

実施日：令和6年度 16回開催

南海トラフ地震等地域防災力向上事

概要：地域における防災力の向上を図るため、南海トラフ地震を含め早期避難、避難持出袋、防災情報に取得について地域において学習すると共に、中学生を対象とした避難所運営訓練を行い、地域の防災力の向上及び人材の育成を図る

実施日 中学校避難所訓練：令和6年10月24日・29日（長洲中学校）

地域学習：令和6年9月7日・14日・21日（3小学校区にて実施）

外国人向け防災学習会の開催

概要：災害の情報弱者である外国人に対し、災害時の行動や防災情報の取得方法等について学習し、外国人の自助能力の向上を図る。

実施日：令和6年度 8月に実施

指定緊急避難所への分散備蓄の推進

概要：地震や大雨による土砂災害に備え、土砂災害警戒区域が多数点する安心院、院内支所管内の指定緊急避難場所へ備蓄品の分散配置を行う。

実施日：令和6年度から施設所管課と調整し、令和7年度に本格配置

■各種イベントや講習会を通じた、県ホームページや県民安全・安心メール、SNS、防災アプリ等、防災情報入手方法に関する普及活動の推進の実施

■ホームページや市報等を活用したわかりやすい防災情報の提供や関係機関と連携した出前講座やワークショップなど普及啓発活動の実施



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市			

【宇佐市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■各地区における防災講習会や説明会の普及と推進

■要配慮者利用施設における避難体制構築への支援

■令和7年度の取り組み（宇佐市）

■各種イベントや講習会を通じた、県ホームページや県民安全・安心メール、SNS、防災アプリ等、防災情報入手方法に関する普及活動の推進の実施

■ホームページや市報等を活用したわかりやすい防災情報の提供や関係機関と連携した出前講座やワークショップなど普及啓発活動の実施

中小河川ハザードマップ作成

概要: 河川氾濫等の水害時における浸水の人的被害を最小限にとどめるため、洪水ハザードマップを作成し、水害リスクの啓発を図る

対象河川: 32河川

実施内容: Web版ハザードマップを活用し周知

内水浸水想定区域図作成

概要: 市街地における内水氾濫の危険性が增大していることから、水害リスク情報の空白地帯を解消し、内水リスク情報を住民等に的確に伝達し、適切な避難行動を促進する

対象地域: 宇佐市公共下水道事業計画区域内(1,092ha)

実施日: 令和7年度完成見込

要配慮者利用施設避難確保に係る研修会(継続事業)

概要: 浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設における避難確保計画の作成の支援

実施日: 令和6年5月頃

災害時市民解放井戸の普及及び啓発

概要: 大規模災害時に伴う断水時の生活用水の確保

登録目標: 30箇所(登録済井戸数20箇所)

実施日: 令和7年度から

宇佐市WEB版ハザードマップ

市街地から選ぶ

ご確認されたい区域をお選びください

土砂・洪水
に関する
マップ

土砂・洪水
に関するマップ

河川の氾濫
に関する
マップ

河川の氾濫
に関するマップ

土砂災害
に関する
マップ

土砂災害
に関するマップ

津波
に関する
マップ

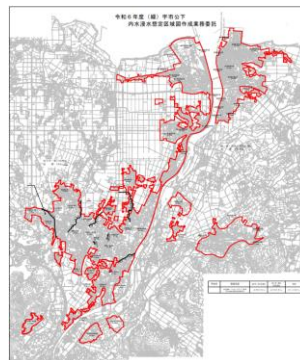
津波
に関するマップ

高潮
に関する
マップ

高潮
に関するマップ

ため池
に関する
マップ

ため池
に関するマップ



災害時



災害時に生活用水の
確保のため開放されます。

市民開放井戸

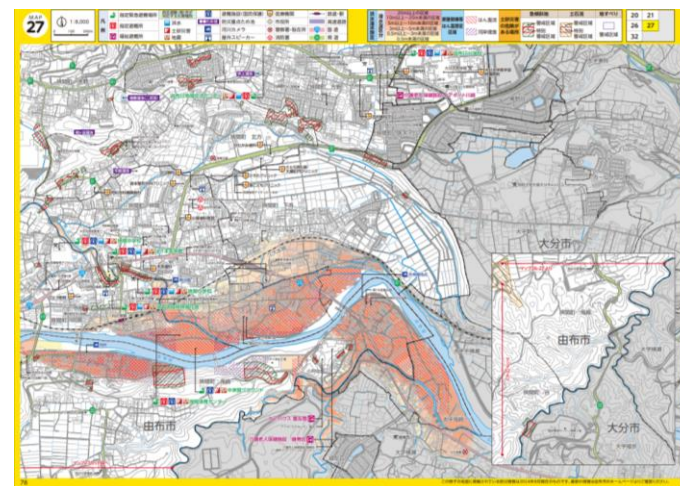
区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、周知 避難訓練の実施支援	宇佐市			

【由布市】大分県北部地区流域治水プロジェクト

～大分県北部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

令和6年度の取組 ■ 由布市防災マップの作成(実施主体:由布市)

- 由布市では、防災意識の向上と危険箇所や避難所等の情報をわかりやすく住民につたえるため、「由布市防災マップ」を作成
- 市内の全世帯と公共施設や福祉施設に配布



区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	防災マップの作成、配布	由布市			